



1.2のさんいくかい

私たちちは「隣人愛」の精神に基づいた医療・保健活動を行い地域社会に貢献します。

No.242 2021.5.6
編集/発行
賛育会病院 広報委員会
東京都墨田区太平3-20-2
TEL 03-3622-9191
印刷 有限会社エースプリント

賛育会病院院長就任にあたり

「患者さんとともに生きる」 賛育会病院 院長 高本眞一



今年は賛育会病院が設立されてから 103 年経ったところで、創設に努力した東大 YMCA のメンバーだった河田 茂氏の志を大事にして、東大 YMCA 寮に 50 年前に在していました私が院長となることになりました。河田 茂氏はキリスト教の隣人愛に基づき、婦人と子供のための救療機関の設立に全力を尽くし、日本初の一般市民のための産院として賛育会病院を発展させてきました。その後、関東大震災、第 2 次世界大戦などにより、経営も困難になったこともありましたが、産婦人科、小児科、内科、外科、整形外科、緩和ケア科、耳鼻科、麻酔科が主に墨田区中心の地域医療として地域の人達の健康を保つために全力を尽くすことを大事にしてきました。

私自身は医療において患者さんの命を大切にするために「患者さんとともに生きる」精神で働くことが大切だと感じています。医師は医療の世界で絶対的な能力を持っていることではなく、種々の病態を身にしている患者さんの命の力を最大限働かすことができるよう、患者さんとともに生きることが大切だと感じ、学会でもそのことの大切さを皆が理解できるように頑張ってきました。医療においては テクニカルスキルだけでなく、このようなノンテクニカルスキルが大事ですので、賛育会病院全体が患者の皆様とともに生きられるように頑張りたいと思っています。

生命の大切さを皆様と同様にともに持ち続けて、それより良い人生が迎えられるように、一緒に頑張りたいと思っています。「ともに生きる」ことを一緒に頑張りましょう。

眼科診療終了のお知らせ

この度、諸般の事情により令和3年4月30日(金)をもちまして、眼科診療(入院・外来)を終了することとなりました。

皆様には多大なるご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。

何卒ご理解の程、よろしくお願ひ申し上げます。



おめでとう! 赤ちゃん



お母さま

鈴置さま

2021.3.1生まれ

お母さま

間中さま

2021.2.1生まれ

お母さま

郭さま

2021.1.3生まれ

「おめでとう! 赤ちゃん」は対象月の最初に当院で生まれた赤ちゃんをご了承いただいて載せています。

院長退任のご挨拶 鈴木正明



本年3月末をもって院長を退任致しました。平成24年2月院長を拝命してから9年間、贊育会病院のすべての職員の皆様の支えがあつての年月でした。思いかえせば当院に赴任したのが平成12年10月ですから、当院での医師生活は20年、副院長、院長、贊育会理事に就任して経営に参画してから15年の歳月でした。この間日本の医療制度は大きく変化し、その影響を受けて当院もいろいろと改革し、病院職員の知恵と労力により時代の大波を何とか切り抜けることができました。これからも贊育会病院は、地域住民の皆さんに愛され、信頼される病院を目指してまいります。私は経営の第一線からは引退しましたが、今後も少しでも贊育会病院の力になって地域医療の充実に貢献したいと念願し、元の臨床医に立ち返り体力と知力の衰えを許される限り診療を続けていきたいと存じます。最後になりましたが、皆さんのご健康とご健勝をお祈りして、退任の挨拶とさせていただきます。

新任医師のご紹介

新たに入職した医師の皆さんを紹介します。

新たに入職した医師の皆さんを紹介します。 ①【専門領域】 ②【モットー】 ③【趣味・特技】 ④【患者様への一言】

産婦人科 石田 ゆり 先生

- ①産婦人科
- ②死ぬこと以外かすり傷
- ③特になし、マンガ
- ④4月から赴任してまいりました。宜しくお願いします。



耳鼻咽喉科 磯野 志真 先生

- ①一般耳鼻科
- ②smileを忘れない。
- ③着物をきること。お茶(石州流)
- ④いつでもお気軽にご相談ください。



内科 細前 まや 先生

- ①脳神経内科
- ②丁寧に着実に。
- ③音楽鑑賞・少林寺拳法
- ④地域の皆さんに寄りそえるよう頑張りますので宜しくおねがいいたします。



産婦人科 塚本 博幸 先生

- ①産婦人科
- ②わかりやすい説明
- ③ロードバイク
- ④一生懸命診療します。よろしくお願ひします。



外科(乳腺) 泉 純子 先生

- ①乳腺外科、子宮癌検診
- ②楽しく生きる
- ③茶道
- ④乳房につきまして気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。



内科 木下 潤一 先生

- ①呼吸器系
- ③読書
- ④治療は医療従事者とともに協力して行うものです。自分が何をすべきか、わからない時は聞いて下さい。すぐではないかもしれません、時間をとって説明する様にします。

